

大会名称: 第25回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: 東北学院大学泉キャンパス体育館	主審: 山本光太郎
試合区分: No. 1006A1 2次リーグ女子	副審: 羽田直輝
期日: 2024(R06)年10月6日(日)	副審: 遠田真
開始時間: 10:00	

八戸学院	○	86	●	63	富士
一部2位					一部4位

八戸学院大学

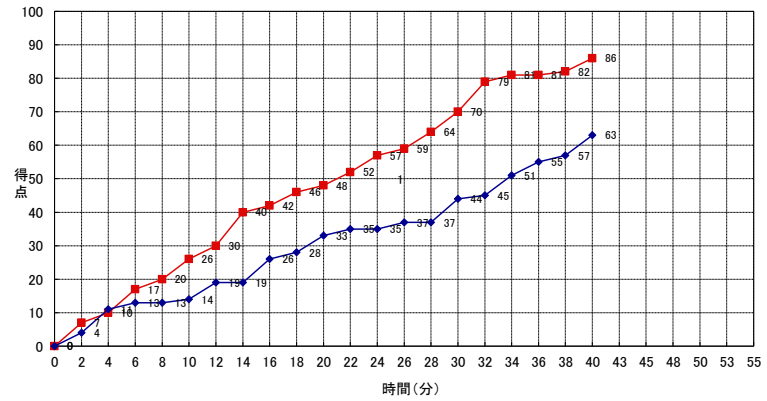
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
51	*	大山 美夢	5	1	1	1	2	0	0	3	1	3	4	2
7	*	菊地 美奈	12	0	0	6	13	0	2	2	4	8	12	3
9		藤元 妃李	12	0	0	1	4	1	2	3	1	2	3	0
10		鎌田 一花	5	1	2	1	3	0	0	1	0	1	1	0
11		佐藤 まつり	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
12		渡邊 涼望	5	1	3	1	1	0	0	1	0	1	1	1
15		長山 叶愛	8	0	0	4	5	0	0	1	1	5	6	0
18		阿部 心遥	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
23		長谷川優羽	5	1	2	1	3	0	0	1	1	1	2	1
25		中村 愛佳	0	0	2	0	3	0	0	0	1	2	3	0
42	*	細浦 琴美	5	1	2	1	2	0	0	2	2	0	2	0
52		米谷 日里	7	1	1	2	7	0	3	1	1	4	5	0
59		佐々木 真実	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
65	*	田端 彩乃	20	2	4	5	9	4	4	0	4	1	5	1
93	*	沼田 舞愛	11	2	10	2	6	1	4	0	0	2	2	4
TEAM													0	
合計			86	10	28	25	62	6	15	15	16	30	46	12
				35.7%	40.3%	40.0%								

富士大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
5	*	川村秋桜花	17	3	8	3	10	2	2	2	3	3	6	1
1		細川音羽	2	0	0	0	1	2	2	2	1	3	4	1
3		齋藤梨緒	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0
4		杉村和夏	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0
10		佐々木心晴	8	0	0	4	4	0	1	3	0	3	3	0
17		野呂心海	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		長澤由優	2	0	5	0	3	2	4	0	0	0	0	0
23	*	杉山夢子	16	3	4	3	9	1	2	1	1	7	8	3
24		西沢鼓	3	1	3	0	0	0	0	0	0	2	2	0
25	*	畑中悠奈	10	0	0	4	8	2	2	1	1	3	4	1
26	*	阿部彩華	0	0	4	0	1	0	0	2	2	4	3	3
30	*	齋藤亜海	5	0	2	2	3	1	2	3	1	2	3	4
31		菅原莉衣架	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
37		中村南美	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
77		奥山せり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
TEAM													0	
合計			63	7	26	16	40	10	15	15	9	28	37	13
				26.9%	40.0%	66.7%								

PTS: ポイント
M: 成功
A: 試投
%: シュート率
FG: フィールドゴール
3P: 3ポイントシュート
2P: 2ポイントシュート
FT: フリースロー
F: ファウル
OR: オフェンスリバウンド
DR: ディフェンスリバウンド
TOT: トータルリバウンド
AS: アシスト
S: スターター
OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

○第一クォーター

第一ペリオドは、富士#23杉山のシュートから試合が始まる。すかさず八戸学院は、#65田端の3Pシュートを決め返す。両者ともに3Pシュートを決め、一進一退の試合展開となる。が八戸学院の#65田端、#93沼田が連続で3Pシュートを沈め、リードを広げる。リードを保ったまま26対14八戸学院のリードで第一ペリオド終わる。

○第二クォーター

八戸学院は、ゾーンディフェンスを展開する。富士大学は、八戸学院のゾーンディフェンスにうまく攻めることができない。八戸学院は、ディフェンスからミスを読み、スティールからの#52米谷や#23の3Pシュートで連続得点をする。富士大学も要所のジャンプシュートや1対1で攻め、ファウルをもらい、フリースローで得点を重ねていくがリードを詰めることができず、48対33八戸学院のリードで、後半へ。

○第三クォーター

開始早々、八戸学院は果敢に1対1を仕掛け、速い展開から連続得点をする。一方、富士大学は、積極的にシュートを打ちにいくが、シュートが入らず得点をする事ができない。その後も富士大学は、八戸学院の勢いを止めることができず、70対44八戸学院のリードで、第三ペリオド終わる。

○第四クォーター

八戸学院の激しいディフェンスは止まらず、スティールからのブレイクや#12渡邊の3Pシュートで得点をする。富士大学は、早い展開からのブレイクで得点や果敢に1対1を仕掛け、ファウルをもらい、フリースローで得点を重ねていく。もリードを詰めることができず、86対63で八戸学院大学が勝利した。

○総評

八戸学院大学と富士大学の試合は、両者、3Pシュートを中心とした試合展開になる。が八戸学院大学の激しいゾーンディフェンスや正確な3Pシュートで得点を重ね、リードを開き前半を折り返す。後半、富士大学は、八戸学院大学の激しいディフェンスに苦戦をし、簡単に攻めることができず、リードを詰めることができなかった。八戸学院大学は、後半も激しいディフェンスから相手のミスを読み、正確な3Pシュートで得点をし、差をつけ、試合終了。86対63で八戸学院大学が勝利した。